

令和7年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業
令和7年度 第2回運営団体ミーティング 開催要項

1 目的

「部活動の地域展開」に伴う運営団体の重要性を踏まえ、最新情報や市町村の実践事例を提供するとともに、課題や成果などの共有を図り、スポーツ団体と自治体との連携を促進し、本県全体の取り組みを加速させ、子どものスポーツの最適化を図るための環境づくりを支援する。

2 主催

公益財団法人新潟県スポーツ協会

3 日時

令和8年2月19日（木） 13:00～16:00

4 会場

ハードオフエコスタジアム新潟 会議室

新潟市中央区長潟570 TEL025-287-8900 <https://www.hardoff-eco-stadium.jp/>

5 内容（タイムテーブル）

12:40～12:55	受付（会場前）						
12:55～13:00	開会行事（主催者あいさつ）						
13:00～16:00	<p>第1部 情報提供・実践事例紹介</p> <p>【情報提供】</p> <p>部活動改革・地域展開に関する最新情報等 新潟県教育庁保健体育課部活動改革担当副参事 桑原文博 氏</p> <p>【実践事例紹介】</p> <p>「放課後スポーツタイム」～中学校・大学・クラブの連携～ NPO法人総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか クラブマネジャー 阿部弘典氏</p> <p>第2部 パネルディスカッション</p> <p>【テーマ】</p> <p>安全・安心とガバナンスで築く新たな地域クラブ活動 ～実践的事例から学び・共有する～</p> <p>部活動の地域展開に不可欠な「安全・安心」と「ガバナンス」をテーマに、実務者による事例発表を行います。責任主体（市町村）や運営団体の責務、制度設計の苦労や運用の工夫、ハラスメント対応の実際と万が一への備えを共有しませんか。実践的な知見から、地域クラブ活動の未来を考えましょう。</p> <p>＜モダレーター＞ 西原 康行 氏 新潟医療福祉大学教授・副学長/日本スポーツ協会コーチデベロッパー（JSPO-CD）/新潟県地域スポーツ・文化芸術活動と部活動改革に関する検討委員会座長</p> <p>＜パネリスト＞</p> <table border="1"><thead><tr><th>氏名</th><th>所属団体役職名</th><th>プレゼンテーションテーマ</th></tr></thead><tbody><tr><td>室賀 大樹 氏</td><td>(公財)長岡市スポーツ協会事務局次長</td><td>ながおか Come100 クラブ活動における「ハラスメント・不適切行為等通報相談窓口」と現状</td></tr></tbody></table>	氏名	所属団体役職名	プレゼンテーションテーマ	室賀 大樹 氏	(公財)長岡市スポーツ協会事務局次長	ながおか Come100 クラブ活動における「ハラスメント・不適切行為等通報相談窓口」と現状
氏名	所属団体役職名	プレゼンテーションテーマ					
室賀 大樹 氏	(公財)長岡市スポーツ協会事務局次長	ながおか Come100 クラブ活動における「ハラスメント・不適切行為等通報相談窓口」と現状					

	小川 明紀 氏	東京海上日動火災 保険株式会社 公 務第二部 推進役	万が一の備えは万全? 地域クラブ活動を支える「スキー ツ安全保険」の紹介
	桑原 文博 氏	—	(情報提供者)
	阿部 弘典 氏	—	(実践事例発表者)
	濵谷 健一	(公財) 新潟県ス ポーツ協会スキー ツ推進課長	日本スポーツ協会 (JSP) 「NO! スポハラ」の取り組みと JSP 登録者処分規程運用の実際 (パネリスト・プレゼンテーションテーマ等は変更になる場合があります)

6 参加対象者

- (1) 市町村スポーツ（体育）協会の関係者
 - (2) 総合型地域スポーツクラブ（登録クラブ）の関係者
 - (3) 競技団体の関係者
 - (4) 小学校体育連盟、中学校体育連盟、高等学校体育連盟及び高等学校野球連盟の関係者
 - (5) 県スポーツ少年団（役員・専門部）及び市町村スポーツ少年団の関係者
 - (6) 市町村職員（教育委員会・スポーツ主管課・部活動地域展開所管等）及び部活動改革に関する委員会の関係者、コーディネーター（自治体から委嘱されている者）等
 - (7) 「中学生世代の多様なスポーツ推進ミーティング」から引き続き参加するもの
 - (8) その他、公益財団法人新潟県スポーツ協会（以下「本会」という。）が認めたもの
- ＜参加者に関する留意事項＞
- ・所属する団体が「運営団体」であるか否かは問いません。
 - ・指導者や保護者よりも、組織運営に関する役・職員を主な対象としています。

7 募集定員

- (1) 40名程度（先着順）
- (2) 参加決定通知は送信しませんので、本会から事前に連絡がない場合は参加できます。
- (3) 1団体から複数名の参加申し込みができますが、定員を超過した場合は、参加人数の調整をお願いする場合があります。（その際はご連絡します）
- (4) 定員に達した場合は、期限前でも予告なしに募集を終了する場合があります。

8 参加料等

- (1) 参加無料
- (2) 参加に要する経費（交通費等）は各自でご負担ください。

9 申込方法及び期限

- (1) Google フォーム（下記 URL 又はQRコード）により、令和8年2月13日（金）までに本会にお申し込みください。（お一人ずつお申込みください）
- (2) オンライン申し込みができない場合は、ご連絡ください。



<https://forms.gle/6Pt9tfMGwnEPUx5Y8>

【申し込み記入内容】<中学生世代の多様なスポーツ推進ミーティングと共にフォームです>
[両ミーティング共通項目]

- ①メールアドレス
- ②氏名
- ③日中連絡がとれる連絡先TEL（携帯電話等）

④市町村（市町村名のみ）

⑤所属団体名（連盟・協会・チーム・教育委員会等の所属団体名を1つ）

⑥役職等（⑤の団体における、会長、理事、監督、〇〇係長、主任等の役・職名）

〔第2回運営団体ミーティング項目〕

⑦参加者へ紹介したい活動内容（任意）

※パネルディスカッションテーマに関連して参加者へ紹介したい、共有したい取り組みがあり

ましたらご記入ください。（300字以内）

※①③を除き、当日配布資料に掲載予定ですので、予めご了承願います。

10 個人情報の取得・利用

- (1) 参加申込にあたって収集した個人情報は、本事業に伴う業務にのみ使用します。取得した個人情報は参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません（法令などにより開示を求められた場合を除く）。
- (2) 本事業において撮影した写真（画像データ）、参加者アンケート結果（統計的に処理して回答者が特定されることのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲としたもの）及び意見等は、スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会（JSP）O、本会及び本会が認めた団体・個人が共有し、ウェブサイト・各種資料に掲載、配布又は活用する場合があります。

11 その他

- (1) 集合研修のみとし、オンライン対応や後日配信は行いません。
- (2) 体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。
- (3) 参加申込みにより、「10 個人情報の取得・利用」に同意したものとみなします。
- (4) 参加者以外への資料配布は行いません。
- (5) 当日の様子を録画・録音できません。（本会の許可を得た場合を除く）
- (6) 報道取材等が入る場合があります。
- (7) 会場に食堂はありません。昼食を済ませて参加願います。（持ち込み、飲食は可能）
- (8) 会場案内は「中学生世代の多様なスポーツ推進ミーティング開催要項」を参照ください。
- (9) 天候その他のやむを得ない事情により、中止又は予告なく実施内容を一部変更する場合があります。



～スポーツ・ハラスメント（暴力・暴言・ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して～



公益財団法人新潟県スポーツ協会 スポーツ推進課（担当：瀧谷・佐川・老田）

〒950-0933 新潟市中央区清五郎 67 番地 12 デンカビッグスワンスタジアム内

TEL : 025-287-8600 E-mail spo1@niigata-sports.or.jp